

## アオマダラタマムシの追加記録

井村正行・飯田浩英・松井正人・中西重雄

アオマダラタマムシは、石川県においては小松市中海（松井正人・富沢 章，1996）に2例の記録があるだけの大変珍しい存在だった。

今回、「ソヨゴの立枯れから早春期に成虫が割り出せる」との情報から、筆者等はその採集法を試み、多数の本種を採集したので報告する。

1996年4月7日	小松市遊泉寺	20頭	井村正行・飯田浩英・松井正人・中西重雄
1996年4月11日	小松市遊泉寺	25頭	井村正行
1996年4月20日	辰口町灯台笹	1頭	松井正人
1996年4月21日	辰口町和気	2頭	井村正行
1996年4月30日	辰口町和気	1頭脱出	井村正行
1996年5月7日	辰口町和気	1頭脱出	井村正行

本種は、立枯木や衰弱木の根際より1 m位の高さの幹に比較的多く見られ、直径が5 cm以上の枝からも少ないながら飛口が見られ、成虫も得られた。成虫に交じって多くの幼虫も得られたが、幼虫は新しい枯材部や衰弱部に多かった。

本種は、大木であれば一部しか衰弱していなくても枯れた部分があれば何世代でも利用しているようで、そのような木では若齢、中齢、終齢幼虫から成虫と様々なステージが見られる。このことから、成虫に成るには数年を要するものと考えられる。

また、小松市中海の記録が7月と8月なのに比べ、今回は4月下旬から材より脱出する個体が確認され、成虫の期間は長いと思われる。

最後に、本種の生態とくにソヨゴに関する詳しい助言をいただいた永幡嘉之氏に厚くお礼申し上げます。

## 《 参考文献 》

松井正人・富沢 章 (1996) 小松市立博物館所蔵の昆虫標本. 翔 (119) : 6.

《いむら まさゆき 〒920-01 金沢市湊2-116-70》

《いいだ ひろひで 〒589 大阪狭山市金剛2-3-12

金剛ニューハイツ201》

《まつい まさと 〒920-01 金沢市大場町東871-15》

《なかにし しげお 〒921 金沢市法島町9-49》

## 加賀南部におけるウスバシロチョウの記録

富 沢 章

ウスバシロチョウは、小松市の低山地において多産する所が多いが、加賀市や山中町における記録は比較的少ないようで、松井正人(1990)によれば山中町で数頭が採集または目撃されているに過ぎない。

筆者は近年、下記のとおり本種を採集しているので報告する。

1996年5月29日	加賀市刈安山	1♀	富沢 章
1994年6月 4日	山中町枯淵	1♀	富沢 章

## 《参考文献》

松井正人(1990) 石川県におけるウスバシロチョウの分布, 翔(83):9-11.

《とみさわ あきら 〒923 小松市大川町3-71》

## 内灘砂丘で採集したクワガタムシ

井 村 正 行

30年前の筆者がまだ小学生の時、お墓参りに行った内灘町宮坂で、オニグルミの木にたくさんヒラタクワガタがいたのを思い出し、調査に出かけた。砂丘のオニグルミは健在で、樹液を調べたところ4種のクワガタムシが採集できた。

1996年6月8日 内灘町宮坂権現森 井村正行採集  
 スジクワガタ 1♀、コクワガタ1♂1♀  
 コカブト 2♂2♀(エノキとサクラのうろ)  
 オオヒョウタンゴミムシ 1頭(歩行中)

1996年8月31日 内灘町西荒屋 井村正行採集  
 コクワガタ 1♂(他6頭目撃)、ヒラタクワガタ 2♂1♀、  
 ノコギリクワガタ 1♂

6月8日には、オニグルミとは関係無くコカブトとオオヒョウタンゴミムシを採集した。これらの採集地は全て砂丘のピークで、水はけが良いとはいえいろいろな木々が見られる。とは言っても砂丘なのでニセアカシアがほとんどで、外にクロマツ、エノキ、ネムノキ、オニグルミ等があり、少ないながらクワ、アベマキ等も見られ、植樹されたと思われるサクラやカシ類もある。

《いむら まさゆき 〒920-01 金沢市湊2-116-70》

## 加賀低山帯のウスバシロチョウ

松井正人

ウスバシロチョウの分布図を作っていて、加賀市と辰口町に記録が無いのに驚いた。石川県には加賀地域、口能登地域、奥能登地域の3地域にウスバシロチョウの分布地があるが、加賀地域は福井県から富山県へと連なる最も大きな地域となっている。

この地域の低山帯には、南部から山中町、加賀市、小松市、辰口町、鶴来町、金沢市、津幡町の市町村が連なっている。この市町村別にウスバシロチョウの記録地を数えると、最も多いのは金沢市の69箇所、次いで小松市の12箇所となる。そして、加賀市と辰口町には記録が無い。

山中町	加賀市	小松市	辰口町	鶴来町	金沢市	津幡町
3	0	12	0	6	69	4

市町村別ウスバシロチョウ記録地数

虫屋人口が多い金沢市の記録は多すぎるかも知れないが、記録地が無いのも気になる。分布図を見ると、標高100m以上に記録があり、加賀市や辰口町にも100m以上の地域はある。この地域、他地域より農地化や都市化が進んでいるとも思えず、分布の空白地域ではないのだろうか。

最近、小松昆虫会が発足し、各地での盛んな調査活動が聞こえて来る。新発見や新知見となかなか華々しい。それに比べ分布調査は地味かもしれないが、誰か、熱中してくれる人はいないだろうか。



加賀低山帯のウスバシロチョウ分布図

《まつい まさと 〒920-01 金沢市大場町東871-15》

## 石川県のシジミチョウ

松井正人

石川県の蝶シリーズ、セセリチョウ、ゼフィルス、タテハチョウ、ジャノメチョウに続き、今回からシジミチョウについて紹介したい。ゼフィルスについては、既に紹介しているので、それ以外のシジミチョウについて紹介する。

データの取り扱いはいままでと同じく、同産地のものは最も新しいものを採用した。メッシュ分布図についてもこれまでと同じく、国土地理院発行の5万分の1の地形図を16等分したメッシュ図を用い、メッシュ中に1か所以上の産地があれば、そのメッシュを「■」として表した。

## 1 ムラサキシジミ

石川県では極めて珍しく、知られている記録は少ない。いずれも成虫の記録で、県内での発生は確認されていない。

				文献
1991年 6月23日	金沢市医王山	1 頭目撃	竹谷宏二	758
1983年 6月22日	金沢市医王山菱広峠	1 ♀	勝海雅夫	579
1994年 8月12日	鶴来町林業試験場	1 ♂採集 1 頭目撃	高田兼太	756
1983年 8月21日	小松市大倉岳中腹	1 ♂	中山佐一郎	25
1994年 8月20日	小松市新保	1 頭目撃	富沢 章	757
1951年 6月24日	尾口村大辻山	1 ♂	小倉住夫	12
1994年 8月14日	白峰村百合谷	1 頭目撃	富沢 章	757
1983年 6月30日	山中町我谷	1 頭目撃	竹谷宏二	569

## 2 カラスシジミ

珍しい種だったが、オヒョウで卵が確認されてからは、白山地域の各地から知られるようになった。

				文献
1985年10月27日	吉野谷村中宮温泉	34卵	中西重雄・他	
1992年 5月24日	吉野谷村途中谷	6 幼	松井正人	
1985年10月27日	尾口村丸石谷	2 卵	松田俊郎・他	
1985年10月13日	尾口村三又発電所	15卵	松井正人	
1985年10月26日	白峰村市の瀬	3 卵	松井正人	
1988年 9月 3日	白峰村白山湯の谷	1 ♀	高橋芳夫	61
1958年 8月17日	白峰村白山別当出合	1 頭	川瀬英夫	323

## 3 ミヤマカラスシジミ

この種も珍しい種だったが、クロウメモドキで卵が確認されてからは、各地から知られるようになった。クロウメモドキはオヒョウと違い、平地にも普通に見られるので、カラスシジミよりも広い範囲で確認されている。

				文献
1983年11月15日	金沢市横谷	18卵	野中 勝・他	540
1990年10月10日	金沢市菊水	卵	野中 勝	
1983年12月10日	金沢市湯涌河内	23卵	松井正人	541
1983年11月25日	金沢市島尾	6卵	松井正人	541
1990年12月16日	金沢市菱池	卵	野中 勝	
1985年 7月20日	河内村口直海	1 頭目撃	竹谷宏二	373
1983年12月15日	河内村板尾大谷	1 卵	松井正人	541
1994年 7月10日	鳥越村河原山	1 ♀	矢田新平	772
1983年12月 4日	吉野谷村瀬波谷	70卵	中西重雄・他	541
1991年 6月 2日	吉野谷村途中谷	15幼目撃	松井正人	
1982年12月31日	吉野谷村木滑新	12卵	松井正人	
1991年 7月27日	尾口村一里野	目撃	野中 勝	
1957年 7月 日	尾口村岩間	1 ♂	金沢大学理学部	320
1986年 7月27日	尾口村目附谷	1 ♂	松井正人	607
1981年11月 7日	白峰村白山釈迦岳	1 孵化殻	野中 勝	479

## 4 トラフシジミ

平地から山地にかけ県内全域に広く分布している。

				文献
1992年 5月 4日	珠洲市山伏山	1 頭目撃	松井正人	
1991年 5月19日	輪島市二俣大久保	1 頭目撃	松井正人	
1982年 5月16日	門前町猿山	目撃	嵯峨井淳郎・他	499
1990年 5月20日	門前町小石	1 頭目撃	松井正人	
1990年 5月20日	門前町小滝	1 頭目撃	松井正人	
1989年 4月30日	門前町西円山	数頭目撃	指田春喜・他	
1994年 5月21日	門前町樽見	1 ♀ 1 卵目撃	松井正人	
1995年 5月 9日	鹿島町芹川	1 頭	尾田良知	
1994年 5月28日	鹿島町石動山	2 頭目撃	松井正人	
1972年 5月 7日	押水町東間	多数	嵯峨井淳郎	412
1991年 7月 6日	押水町宝達山山頂	1 頭目撃	松井正人	

## 文献

1972年 7月16日	金沢市キゴ山	1 頭	松井正人	
1991年 5月18日	金沢市医王山	目撃	野中 勝	
1990年 5月 3日	金沢市熊走	採集	野中 勝	
1979年 5月20日	金沢市高尾山	1 ♀ 2 頭目撃	松井正人	
1972年 5月 3日	金沢市国見山	1 頭	松井正人	
1977年 5月29日	金沢市犀川ダム	1 頭目撃	松井正人	
1982年 5月 5日	金沢市東市瀬	1 ♀	岩下泰子	494
1978年 5月14日	金沢市小平沢	1 頭目撃	松井正人	
1990年 7月22日	金沢市赤摩木古山	1 頭目撃	松井正人	
1979年 5月20日	金沢市倉ヶ岳	目撃	金平永二	431
1972年 5月 7日	金沢市中戸	1 頭目撃	松井正人	
1971年 7月27日	金沢市天池	1 頭	松井正人	
1980年 5月23日	金沢市東荒屋	目撃	吉村久貴	448
1990年 4月28日	金沢市堂	1 頭目撃	松井正人	
1979年 7月 5日	金沢市栃尾	1 頭目撃	松井正人	
1979年 5月 2日	金沢市日尾	3 ♂	松井正人	
1979年 5月20日	河内村板尾	1 ♂	吉村久貴	449
1991年 4月23日	吉野谷村下吉野	1 頭目撃	松井正人	
1984年 6月13日	吉野谷村中宮温泉	1 幼	野中 勝	545
1978年 8月 6日	尾口村丸石谷	1 ♀ 目撃	松井正人	
1986年 6月 1日	白峰村西山	1 頭目撃	松井正人	
1994年 5月 4日	川北町山田先出	目撃	江口元章	302
1994年 5月 4日	川北町藤蔵河川敷	目撃	江口元章	302
1985年 5月 5日	辰口町仏大寺	1 頭目撃	松井正人	
1985年 8月 7日	小松市芦城公園	1 ♀	中山佐一郎	104
1987年 5月19日	小松市塩原	1 ♀	中山佐一郎	105
1986年 5月28日	小松市観音下	1 ♀	中山佐一郎	105
1982年 5月 5日	小松市丸山	目撃	竹谷宏二	537
1989年 4月21日	小松市岩倉山	1 ♀	中山佐一郎	127
1991年 5月26日	小松市金平	1 頭目撃	松井正人	
1986年 6月15日	小松市光谷	1 ♀	中山佐一郎	105
1988年 5月 9日	小松市西俣	1 ♂	中山佐一郎	106
1983年 5月 3日	小松市打木	1 ♀	中山佐一郎	104
1987年 6月16日	小松市大倉岳	1 ♂	中山佐一郎	105

## 文献

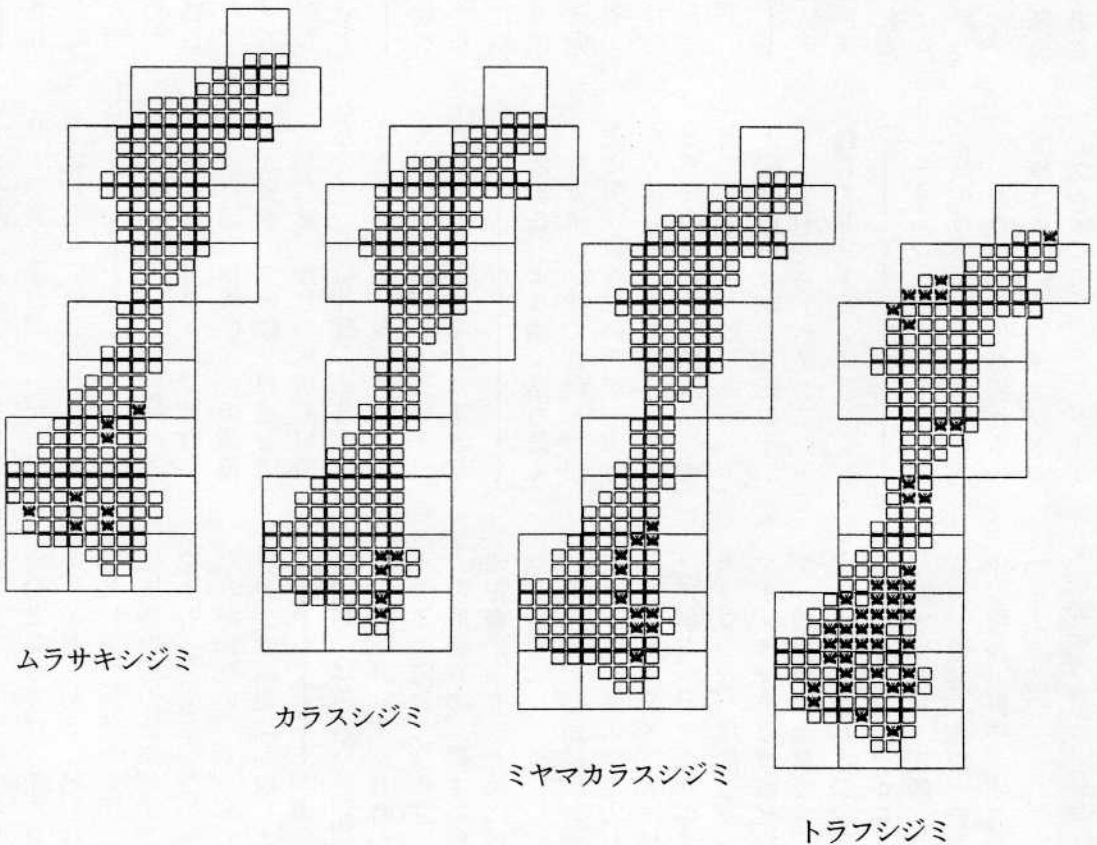
1985年 8月 5日	小松市稚松小学校	3頭目撃	中山佐一郎	27
1982年 7月10日	小松市中峠	1♀	中山佐一郎	104
1980年 4月26日	小松市東山	1頭	中山佐一郎	24
1980年 7月28日	小松市八幡	1♂	中山佐一郎	24
1981年 5月15日	小松市木場	1♀	中山佐一郎	104
1989年 4月29日	小松市里川	1♂	中山佐一郎	127
1978年 4月30日	小松市蓮代寺	1頭	中山佐一郎	104
1985年 6月 2日	山中町荒谷	1頭目撃	松井正人	
1979年 5月19日	山中町生水	1頭目撃	松井正人	

## 《 参考文献 》

- 12) 小倉住夫 (1953) 金沢を中心とした石川県の蝶, 新昆虫 6 (11):30-31.
- 24) 中山佐一郎 (1981) 小松市とその周辺のチョウについて,  
小松市立博物館研究紀要 第18集:1-26.
- 25) 中山佐一郎 (1984) 小松市とその周辺の蝶について (第二報),  
小松市立博物館研究紀要 第21集:26-30.
- 27) 中山佐一郎 (1986) 小松市とその周辺のチョウについて (第4報),  
小松市立博物館研究紀要 第23集:11-14.
- 61) 高橋芳夫 (1988) 石川県白峰村湯ノ谷にてカラスシジミを採集, だんだら (2):16.
- 104) 小松市立博物館 (1987) 所蔵品目録IV:37-57.
- 105) 小松市立博物館 (1988) 所蔵品追加分 昆虫類(鱗翅目1-19),  
小松市立博物館研究紀要 第25集:66-70.
- 106) 小松市立博物館 (1989) 所蔵品追加分 昆虫類(鱗翅目1-5-19),  
小松市立博物館研究紀要 第26集:49.
- 127) 小松市立博物館 (1991) 所蔵品追加分 昆虫類(鱗翅目1-5-19),  
小松市立博物館研究紀要 第28集:61-63.
- 302) 江口元章 (1995) 川北町昆虫目録, 川北町史 第1巻(自然・生活編):843-867.
- 320) 武藤 明 (1958) 石川県の蝶, とっくりばち (6):2-17.
- 323) 武藤 明 (1960) 石川県の蝶 (II), とっくりばち (9):4-6.
- 373) 竹谷宏二 (1985) 石川県の蝶-13, とっくりばち (51):1.
- 412) 嗟峨井淳郎 (1979) 宝達山と周辺の蝶類について, 翔 (4):3-5.
- 431) 金平永二 (1979) 採集メモより その2, 翔 (9):9-11.
- 448) 吉村久貴 (1980) ウスバシロチョウの追加産地2例, 翔 (17):2.
- 449) 吉村久貴 (1980) 河内村板尾谷採集記, 翔 (17):3-4.



- 479) 野中 勝 (1982) 白山積迦岳でミヤマカラスシジミの卵殻を発見, 翔 (27) :1.  
 494) 岩下泰子 (1982) ウスバシロチョウ採集記, 翔 (31) :7-8.  
 499) 嵯峨井淳郎 (1982) 門前町の雑蝶若干, 翔 (32) :4.  
 537) 竹谷宏二 (1984) 1982年撮影記録から, 翔 (44) :1-3.  
 540) 野中 勝 (1984) 金沢市横谷でミヤマカラスシジミを採卵, 翔 (45) :1.  
 541) 松井正人 (1984) ミヤマカラスシジミの記録, 翔 (45) :1-2.  
 545) 野中 勝 (1984) トラフシジミの食樹二種の記録, 翔 (45) :7-8.  
 569) 竹谷宏二 (1985) 1983年の撮影記録から, 翔 (50) :13-14.  
 579) 勝海雅夫 (1985) 医王山にてムラサキシジミを採集, 翔 (51) :1.  
 607) 松井正人 (1986) クリの花からミヤマカラスシジミを採集, 翔 (59) :3.  
 756) 高田兼太 (1994) ムラサキシジミの石川郡鶴来町での採集記録, 翔 (111) :1.  
 757) 富沢 章 (1994) ムラサキシジミの目撃二例, 翔 (111) :1.  
 758) 松井正人 (1994) 石川県のムラサキシジミ, 翔 (111) :2.  
 772) 矢田新平 (1995) 1992~1994年採集の蝶の記録より, 翔 (115) :7.



あわれ今年の秋はすぎゆく  
秋は迷蝶のシーズン。太平洋側は何やら騒がしいが、こちらには寂しいばかり。カバマダラやウスイロコノマと去年は賑やかだったが、毎年来るとは限らない。

ゲンゴにはまった富沢親子  
鴨池調査が事の始まりだった。調査を通して井村、西原のゲンゴ人間から知らず知らずには影響を受け、ある夜などは親子そろって池にもはまった。それが、そろって右足だったのには驚いた。それから三か月、すっかりゲンゴ人間になった親子は、小松や加賀で池をすくうのだった。

新たなアレルギーを獲得か  
ギフチョウの季節は、毎年鼻グスグス眼グシャグシャの松井氏だが、この秋も鼻グスグスのクシャミ連発らしい。某眼科医によると、昨年の飼育に原因があるとかで、餌に使ったチガヤがあやしいとか。

のめり込んだらどこまでも  
何処へ行っても水溜りを見ると、ついすくってしまいう原君。「紅葉がきれいだね」と言ってる横でも、水を見るとやっぱりすくってしまう。車に転がっているブリカマ、ゲンゴトラップには良いかも知れないが、臭いは強烈です。

秘密兵器またまた松枝岐へ  
春の材をすっかり削ってしまつた秘密兵器、今回は江崎氏を伴ない、再び松枝岐へ向かった。春にキンヘリの産卵を確認しているハルニレや、ヤナギ、ナナカマド等の材をしこたま積み込み、なんと二十五時間で帰ってきた。

人も道具も温めると良い？  
寒い季節になると、腰が痛くて採集に出るのも億劫になる。パッチをはきホツカイロを持ち、帰りは温泉につかる、温めていないと調子が悪い。使い込んだワープロも、寒くなるとフロッピーの読み書き

ができなくなるが、ドライヤーで温めると調子が戻る。道具も主人に似るのだろうか。

大津にモロムシ御殿が！  
釣り餌のモロムシで御殿が建つた話では無い。かの諸道大先生が、ついに一戸建を購入した話。食草の地植も可能となり、嵯峨井邸、松井邸を抜き、庭は正に食草御殿。

大津市南郷四の二十三の十二  
077513413432

飯田氏、ようやく落ち着く  
外資系の会社に移籍し、研修に明け暮れていたが、ようやく落ち着いた模様。トカラヒラタの幼虫も手に入り、普通の生活に戻りつつある。

大阪狭山市金剛二の三の十二  
金剛ニューハイツ二百一  
072316715523

トラップいろいろあれど  
最近バケツトラップに人氣があるが、虫体が汚れるので嫌う人もいる。オートドックスなところで、ライトや

ピットフォール等があり、新鮮なところでは、この夏の水中央ライトもある。限られた人力と時間で効果を上げるのは抜群の威力を発揮するが、ややもすると大量殺戮にもなりかねない。セットしたトラップは確実に回収しよう。

## 例会の記録

十月三日(木) 八時から城南管工二階にて開催。  
鴨池調査の、標本の整理と報告書の取りまとめについて話し合う。

その他の話題は、ロシアのデコデコオサムシ、これが文献目録だ、北インドで捕まった日本人、七七ミリのオオキナクワガタ、奥能登ゲンゴツアー、オオトラは秋に採れるか、捕虫網の金属疲労、金属アレルギーとバージンオイル、アレルギーは飼育から等。  
参加は井村、江崎、高田、富沢、松井、指田、西原、山岸、中西、野中(TEL参加)の十人。

表紙デザイン・小幡英典

# 会員の動きーしゃぼの動き

## 続々と再捕獲ニユース

比良山では二千頭近くのアサギマダラにマークされ、京都や和歌山、愛知で再捕獲されている。そんな中、異色の再捕獲記録も出た。蔵王から知多半島、氷ノ山から長崎と、どちらも初めてのコース。中国地方のアサギがどつちに動くか見えてきたが、白山のアサギは何処へ消えるのだろうか。

## 柳橋のペットカンパニー

国道沿のペットショップ。クワガタの各種食材が備えられ、大型のクワガタ数種も飼育されている。大型個体は手のひらに乗せるとなかなかの重量感があり、病み付きになりそう。ワイルド個体の入荷もあるのです、頼むとクワガタ以外にも取り寄せてくれるかも。

## 秋はキノコだ

秋になると盛んな動きを見せ始める中西氏、今年も各地に出没中。時にはクマとも遭遇しながら、マイタケの大株に笑みを浮かべている。

## 県議会は全会一致で採択

博物館運動の請願は、十月九日の県議会本会議で全会一致により採択された。市町村議会も博物館設立の意見書を次々と採択し、博物館運動は、県下に大きく広がっている。

## 徳本氏、博物館準備室へ

正式には資料整備室と言うらしいが、これまで非常勤二名で構成されていた。博物館運動の盛り上がりから非常勤四名に増員され、動物分野担当として徳本氏を選ばれた。

チヨウとトンボの図鑑起草  
小松市を中心に、チヨウやトンボを精力的に調べてきた中山佐一郎氏、子供向け図鑑の原稿を書き始めた。上梓は何時のことかわからないが、写真も自ら撮影したものを用い自費出版を考えている。

一泊二日のゲンゴツツアー  
西原コンダクター率いる奥能登ゲンゴツツアーに、富沢親子が参加。一日目は悪天候にも係らず、各地でゲンゴツ三昧。二日目は、新産地めぐりで、クロゲン、ゲンゴ、シャープをものにする。

虫屋の平均寿命は短いか  
毒瓶の開け閉め、毒瓶から出したばかりの虫に顔を近づける、はては毒瓶の効果を匂いで確かめたりする。体に良い訳が無い。蝶屋は安全かと思っていたら防虫剤も危ないらしい。防虫剤の匂いを長期間浴びると、癌になる可能性が高いと言う。

**翔** NO. 123  
1996年12月1日発行  
百万石蝶談会  
金沢市大場町東871-15 松井方  
〒920-01 ☎0762-58-2727  
郵便振替 00750-8-562  
印刷 小西紙店印刷所

例会は偶数月・5月・7月の第1木曜8時から  
TEL参加もOKです(0762-44-3318)

至 平和町  
自衛隊  
大桑橋  
喫茶モナリザ  
犀川  
この2階でやってるよ!

## 目次(123号)

井村正行・飯田浩英・松井正人・中西重雄： アオマダラタマムシの追加記録	1
富沢 章：加賀南部におけるウスバシロチョウの記録	2
井村正行：内灘砂丘で採集したクワガタムシ	2
松井正人：加賀低山帯のウスバシロチョウ	3
松井正人：石川県のシジミチョウ	4
編集部：会員の動き・しゃばの動き	10